

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

より多くの人々が幸せに暮らせる住環境を創造し、豊かな社会作りに貢献する

オーガニック成長率
4.0%戸建分譲売上依存率
70.0%自己資本利益率
10.0%以上

② 中長期の経営戦略

1. コア事業の競争力強化

コスト競争力強化とマーケット・イン的発想で販売戦略を再構築。
グループ6社が特長を活かし市場カバレッジを高める

3. 海外事業の成長投資

国内で創出したキャッシュを海外事業拡大や、住宅性能向上と施工
省力化の研究開発に投資

2. 事業ポートフォリオの拡大

メンテナンス・リフォーム事業をグループ内に横展開。収益不動産
事業は戸建賃貸含め計画的に拡大

4. サステナビリティ経営推進

2025年1月に健康経営推進委員会を新設。人的資本経営を加速させ
働きがいある職場環境づくり

③ 対処すべき課題

① 市場環境の急速な変化対応

- ・ 国内人口・世帯数減少による住宅市場縮小懸念
- ・ 建築コスト高騰による販売価格高止まり
- ・ 住宅ローン金利上昇による消費マインド低下

② 競争環境の激化への対応

- ・ 注文住宅メーカーの分譲戸建市場参入
- ・ 参入障壁の低さによる競争環境の厳しさ
- ・ 実質賃金伸び悩み下でのコスト競争力強化

③ 収益構造の安定化と多角化

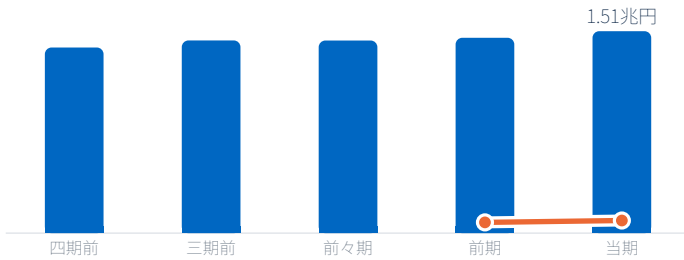
- ・ メンテナンス・リフォーム事業の拡大
- ・ 戸建賃貸含む収益不動産事業の拡大
- ・ マンション分譲や請負工事事業などの業容拡大

面接で使えるポイント

- ・ 誰もがあたり前に家を買える社会実現のため、耐震性・断熱性に優れた住宅を適正価格で提供する姿勢
- ・ グループ6社が異なる価格帯・仕様で多様なニーズに対応する全方位的な商品戦略
- ・ 2030年度ロエ10%以上を目標に、メンテナンス・リフォーム、収益不動産の拡大で安定収益化を推進

証券コード 3291

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.51兆円営業利益率
6.3%財務健康度
45点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 60.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
765万円

不動産業内 53位/130社

平均年齢
44.2歳

不動産業内 20位/131社

平均勤続
4.9年

不動産業内 82位/131社

女性管理職
4.2%

不動産業内 69位/76社

男性育休
33.3%

不動産業内 46位/57社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

